





**公的年金に加入していない理由などをお伺いします。問5で18~20と答えた方のみお答えください。**

**(問6) 公的年金に加入していない理由を次の中から1つ選んで、番号に をつけてください。**

1. 加入の届出をする必要はないと思っていたから
2. 忙しくて届け出る暇がなかったから
3. うっかり届出を忘れていたから
4. 制度のしくみを知らなかったから
5. 加入したくない

**【問6で5と答えた方のみお答えください】**

**(問6-1) 公的年金に加入したくない理由について、次の中から当てはまるものすべてに 、そのうち最も主要な理由には をつけてください。**

1. 保険料が高く、経済的に納めるのが困難だから
2. 納める保険料に比べて、もらえる年金額が少ないと思うから
3. 公的年金をもらわなくても、他の収入や貯蓄などで暮らしていけると思うから
4. これから保険料を納めても加入期間が少なく、年金がもらえないと思うから
5. もらえる年金額がわからないから
6. 年金制度の将来が不安だから
7. 納めた保険料がどのように使われているのかよくわからないから
8. 自分以外にも加入せず保険料を納めていない人がいるので加入する必要はないと思うから
9. その他

**(問7) 今後、公的年金に加入する意思はありますか。**

1. ある
2. ない

**医療保険制度などへの加入状況をお伺いします。**

**(問8) 現在加入している医療保険制度について、当てはまるものを次の中から1つ選んで、番号に をつけてください。1~5の場合は、さらにその種類について、記号に をつけてください。**

- |             |   |         |
|-------------|---|---------|
| 1. 国民健康保険   | → | a. 市区町村 |
| 2. 政府管掌健康保険 | } | b. 組合   |
| 3. 組合管掌健康保険 |   |         |
| 4. 共済組合     | → | c. 本人   |
| 5. 船員保険     | } | d. 家族   |
| 6. その他      |   |         |

**(問9) 生命保険または個人年金に加入していますか。**

1. 生命保険にのみ加入
2. 個人年金にのみ加入
3. 生命保険・個人年金とも加入
4. どちらにも加入していない

## 老後の生活設計についてお伺いします。

(問10) 老後を過ごすためにどのような収入を考えていますか。次の中から最も主要なものに、その他にあれば(2つまで)をつけてください。

- |                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1. 公的年金(厚生年金・国民年金・共済年金) | 2. 貯蓄の取り崩し           |
| 3. 資産の運用(株式投資・アパート経営等)  | 4. 個人年金(民間保険会社・郵便局等) |
| 5. 企業年金(厚生年金基金等)・退職金    | 6. 国民年金基金・個人型の確定拠出年金 |
| 7. 自分で働く                | 8. 配偶者や子供に期待         |
| 9. 考えていない               | 10. その他              |

## 年金制度についてお伺いします。

(問11) 20～59歳の国民は公的年金に加入し、保険料を納付しなければならない(保険料を免除されている方や第3号被保険者を除く)ことをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問12) 国民年金では、経済的に保険料を納めることが困難な場合は、市区町村の窓口申請により、保険料の全額または半額が免除される仕組みがあることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問13) 学生は、市区町村の窓口申請により、保険料の納付が猶予される仕組み(学生納付特例制度といいます)があることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問14) 公的年金には、老後の生活を保障する老齢年金だけでなく、病気や事故で障害が残ったときにももらえる障害年金があることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問15) 公的年金には、老齢年金や障害年金のほか、一家の働き手が亡くなったときにももらえる遺族年金があることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問16) 老齢基礎年金(老後にももらえる国民年金と厚生年金・共済年金の一階部分)を受け取るためには、公的年金に加入し、保険料を納めた期間と免除されていた期間の合計が25年以上必要となることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問17) 公的年金は、民間の個人年金とは異なり、物価や国民生活水準の上昇に応じて年金額が改定され、もらえる年金の実質的な価値がなるべく目減りしないような仕組みが取られていることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問18) 全国共通の基礎年金(国民年金と厚生年金・共済年金の一階部分)は、民間の個人年金とは異なり、年金額の1/3を国が負担していることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問19) 基礎年金の財政は、厚生年金、共済年金、国民年金など全ての公的年金制度の加入者の負担で支えられていることをご存じでしたか。

1. 知っていた                      2. 知らなかった

(問20) 公的年金について最も知りたいことに、その他に知りたいことがあれば(2つまで)をつけてください。

1. 自分がもらえる年金額の見込み
2. 年金の保険料について
3. 年金をもらう権利を得るための条件
4. 自分の被保険者記録
5. 公的年金と民間の個人年金の違い
6. 年金の手続き(免除、年金の請求、転退職時の手続き等)
7. 公的年金の制度の仕組み
8. 公的年金財政の見通しと将来の見通し
9. 年金相談の場所
10. その他

(問21) 国民年金に加入する義務がありながら、加入手続きをしない人に対する国の対策についてどう思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものに、次に当てはまるものをつけてください。

1. 国民年金の制度の意義・役割や有利な点について分かりやすく広報し、自主的な届出を促すべき
2. 転業、転職時など加入手続きが必要なときは、個人に知らせるべき
3. 加入していない人は強制加入させ、保険料を徴収すべき
4. 加入していない人からは、罰金をとるなどのペナルティーを課すべき
5. 加入していない人の年金額は減額されるので、加入しない者がいても仕方がない
6. その他

(問22) 国民年金に加入しながら、保険料を納めない人(免除されている人を除く)に対する国の対策についてどう思いますか。あなたの考えに最も当てはまるものに、次に当てはまるものをつけてください。

1. 国民年金の制度の意義・役割や有利な点について分かりやすく広報し、納付を促すべき
2. 保険料の免除に該当するときは、個人に知らせるべき
3. 保険料を納めない人に対しては、強制徴収(財産差押え)を行うべき
4. 保険料を納めない人には、免許証やパスポートを発行しないなどのペナルティーを課すべき
5. 保険料を納めない人の年金額は減額されるので、納めない人がいても仕方がない
6. その他

最後に、ご回答を統計的に分析するために、あなたご自身のことについてお伺いします。

(F1) あなたの性別

1. 男
2. 女

(F2) あなたの生年月日

1. 明治
  2. 大正
  3. 昭和
  4. 平成
- 年
- 
- 月
- 
- 日

(F3) あなたの配偶の関係

1. 配偶者あり 
  - a. この世帯にいる  配偶者の世帯員番号
  - b. この世帯にはいない
2. 配偶者なし

(F4) あなたのご氏名

(調査員が確認後、切り離します)

フリガナ	
氏名	

ご氏名は、ご回答内容に不明な点がある場合などに確認させていただくため、念のためご記入いただくものであり、他の目的に使用されることは絶対ありません。この調査票が社会保険庁へ返送される際は、ご氏名の部分は切り離されます。

ご協力ありがとうございました。